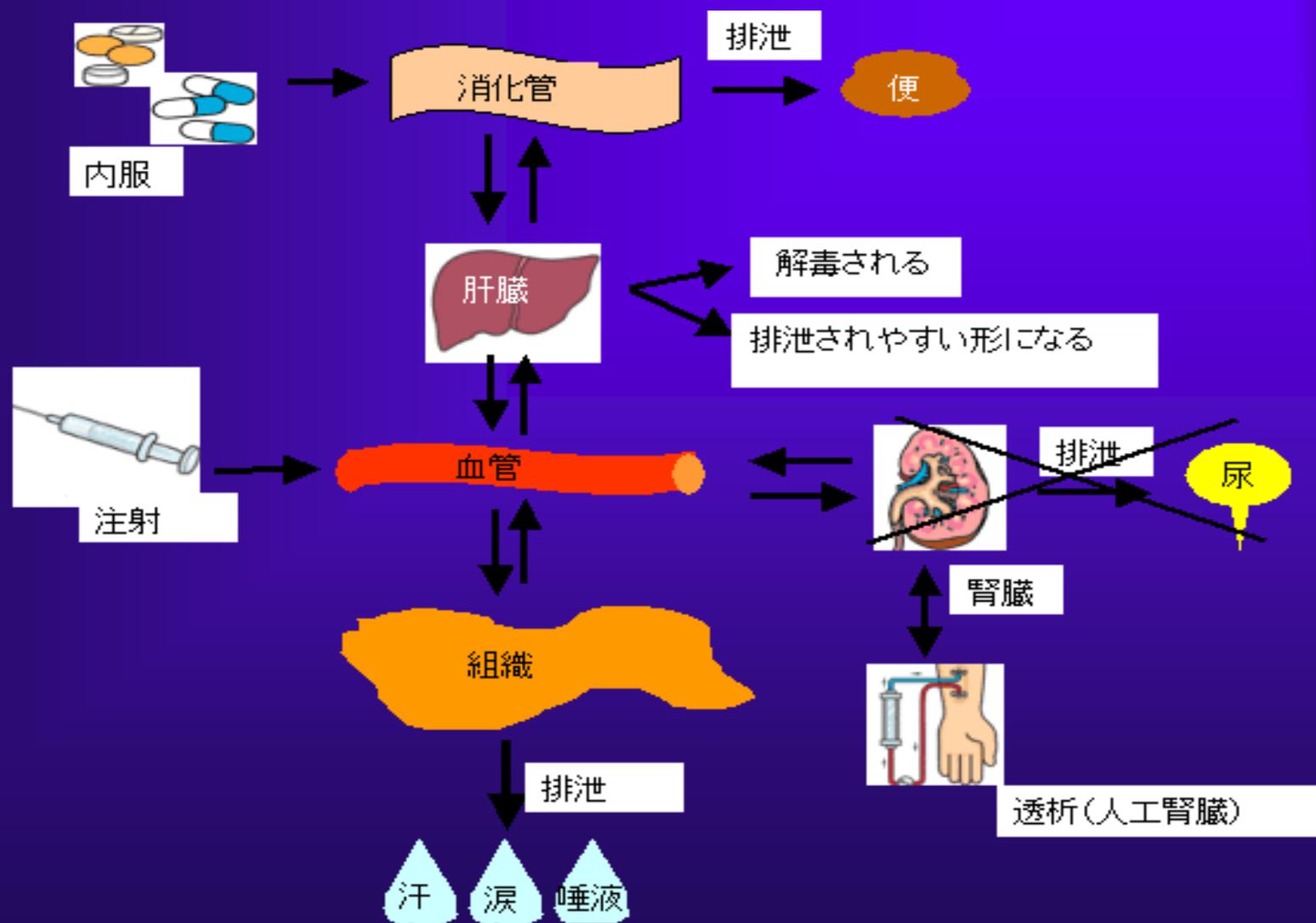




透析患者と薬剤について 要注意編

2014.7.15 薬局 中込 尉哲

薬の吸収・代謝・排泄





透析患者に禁忌と言われている薬剤

- ◆ アルミニウム含有製剤
- ◆ ACE阻害剤 (AN69膜使用患者)
- ◆ 副作用の発現が増強されるおそれのある薬剤 (シベノール、ベザトールSR)



透析患者に禁忌と言われている薬剤

◆ アルミニウム含有製剤

長期投与によりアルミニウム脳症やアルミニウム骨症を発症することがあり医療用医薬品ばかりでなくOTC薬にも注意が必要！

医薬品

アルサルミン、アドソルビン、SM散、コランチル、マーロックスマルファ配合顆粒等

OTC薬

太田胃散、スクラート胃腸薬、アバロンZ、ガストール、カイゲン感冒カプセル、ミヤリサン胃腸薬等



透析患者に禁忌と言われている薬剤

◆ ACE阻害剤 (AN69膜使用患者)

血管浮腫 (顔面浮腫、咽頭浮腫)、嘔吐、腹部痙攣、気管支痙攣、血圧低下、チアノーゼなどのアナフィラキシー症状を
発現した報告あり。

エースコール、コバシル、タナトリル、レニベース、ロンゲス

機序は陰性に強く荷電しているAN69膜により血中キニン系が賦活化され、血管拡張物質であるブラジキニンの産生が亢進する。不活化キニナーゼ II によって不活化されるが、このキニナーゼ II はACEと同一の酵素であり、ACE阻害薬投与によりブラジキニンの蓄積が起これ、ショック症状を起こすとされている。

同様の機序でデキストラン硫酸固定化セルロース、トリプトファン固定化ポリビニルアルコールまたはポリエチレンテレフタレートを用いた吸着器によるアフエレーシスを施行中の患者にもACE阻害薬は禁忌となっている。



透析患者に禁忌と言われている薬剤

- ◆ 副作用の発現が増強されるおそれのある薬剤（抗不整脈薬、フィブラート系薬）

シベノール、リスモダンR

透析でほとんど除去されず、急激な血中濃度上昇により意識障害を伴う低血糖等、重篤な副作用が現れるおそれがあるため。

ベザトールSR

本剤投与中に横紋筋融解症が現れることがあり、この症状が透析患者、腎不全患者等の重篤な腎機能障害患者で発現しやすいため。

その他透析患者に要注意！！

◆ OTC医薬品

腎排泄型(ガスター10)

金属カチオン含有
(Al、Mg)

NSAIDs(ロキソニンS)

ビタミン剤(A・C・E)
過量摂取

◆ サプリメント

ビタミンA・C含有

青汁(カリウム、VK)

ハーブ(St. John's wort)

生薬(アロストロキア酸)





ご静聴有難う御座いました。